

科目名	音楽Ⅲ						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
演習	選択	1	2	前期			
担当者名	久光 明美 村上 玲子	関連する資格	保育士資格 選択				
授業概要 音楽Ⅰ・Ⅱを基礎として、音楽の技術や知識、表現方法をより深く学ぶことを目的とする。「音楽Ⅰ・Ⅱ」で習得した技術、知識を基に、簡易伴奏法、コードによる伴奏法を学ぶ。実習に向けて音楽を通じた表現活動の実践力を身につける。より幅広いジャンルの子どもの歌を毎回、歌う。							
到達目標 1. 弾き歌いの技術を身に付け、レパートリー曲数を増やす。 2. 曲想に合わせて表情豊かにピアノを演奏し、歌唱することができる。 3. 保育現場でピアノや歌唱を通して自己表現ができる。						成績評価方法 定期試験(実技)・授業態度・提出物による総合評価	
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合(%)
定期試験(中間・期末)	○			○	○		30
小テスト、授業内レポート		○					10
宿題、授業外レポート			○				20
授業態度・授業参加度			○		○		10
プレゼンテーション							
グループワーク				○	○		10
演習	○	○	○	○	○		20
実習							
授業計画と概要					アクティブラーニング		
1) オリエンテーション							
2) 自分の声で歌ってみようⅠ					グループワーク		
3) 自分の声で歌ってみようⅡ					グループワーク		
4) 声のアンサンブルⅠ					グループワーク		
5) 声のアンサンブルⅡ					グループワーク		

6) 音楽の素材や教材を使った音楽表現遊びの展開 I	グループワーク
7) 音楽の素材や教材を使った音楽表現遊びの展開 II	グループワーク
8) 保育現場における音楽表現活動を観察する。	グループワーク
9) 実習で実践した音楽表現活動の振り返り	グループワーク
10) 伴奏付けの演習 (ハ長調、ヘ長調)	グループワーク
11) 伴奏付けの演習 (ト長調、ニ長調)	グループワーク
12) 音楽表現活動をねらいとした模擬保育 (指導案作成)	グループワーク・ディスカッション
13) 音楽表現活動をねらいとした模擬保育 I	グループワーク・ディスカッション
14) 音楽表現活動をねらいとした模擬保育 II	グループワーク・ディスカッション
15) 音楽表現活動をねらいとした模擬保育 III (まとめ)	振り返り・ディスカッション
授業外学習	
<ul style="list-style-type: none"> ・毎回のレッスンに向けてのピアノ、歌の個人練習を積極的に行う。 	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
「おんがくのしくみ」(教育芸術者) 「こどものうた 100」 (チャイルド社) 「子どもの発達と音楽表現」(学文社) 適宜プリント配布	音楽 I ~ II、IV 保育内容 (音楽表現)
<ul style="list-style-type: none"> ・レッスン内容を授業記録表に記入し、練習の振り返りを行い、課題を明確にすること。 ・毎回のレッスンには練習して臨み、楽譜を読む習慣をつけること。 ・楽譜は、暗譜して演奏できるようにすること。 【オフィスアワー】 久光 明美 hisamitu-a@ube-c.ac.jp	